

# ふるさと

だい ごう ねん がついつち てんりきょうごがくいんにほんごか  
第127号 2023年9月1日 天理教語学院日本語科



## ごあいさつ

てんりきょうごがくいんこうちょう うちだよしお  
天理教語学院校長 内田吉男

てんりきょうごがくいんそつぎょうせい みな とち げんき かつやく  
天理教語学院卒業生の皆さんにおかれましては、それぞれの土地ところで元気に活躍してお  
られることでしょうか。また、お道のようぼくとしても一生懸命につとめてくださっていることと存じま  
す。



ほんねんど くに ちいき めい にほんごかせい にゆうがく みな いっしょうけんめい まいにち にほんご べん  
本年度は、11の国と地域から、21名の日本語科生が入学してくれ、皆それぞれ一生懸命に毎日の日本語の勉  
強に、またお道の教えの実践に励んでくれています。

こじんてき はなし わたし としわか ころ かいがいぶ りゅうがく がいこくご しゅうとく はげ  
個人的な話にはなりますが、私がまだ年若い頃に海外部から留学をさせていただき、外国語の習得に励んで  
いた時期があります。言語を早くマスターしたくて、どうすれば一日も早く言語習得が叶うのか色々な先輩や経験  
者にたずね回ったことがありました。その答えは、言語習得に早道など存在しないこと、毎日の積み重ねが一番大事  
だということ、これが結論でした。

やきゅうせんしゅ もと つねづねい ちい かせい  
プロ野球選手で、元メジャーリーガーのイチローが、常々言っていたのが「小さいことを重ねることが、とんでもな  
いところへ行くただ一つの道」という言葉です。日本だけでなく本場アメリカでも数々の記録を打ち立てた有名なア  
スリートでも、たとえ小さなことであっても毎日の積み重ねが最も大切だと言い切っているわけです。

さくねん がつ にち しんぼしらすま ゆたつだい ごう はっぶ おやさまひやくよんじゅうねんさい む ねんさいかつどう  
さて、昨年10月26日に真柱様が論達第4号をご発布くださり、教祖百四十年祭に向けてはじまった年祭活動  
は、全ようぼく信者が、論達の精神を心に治めて、教祖が残してくださったひながたの道を少しでもたどらせていた  
だき、たすけ一条の教えを実践させてもらう時句だということです。私達も、親神様、教祖に少しでもご安心いた  
だき、お喜びいただけるように、小さなことからでもいいと思いますので、人だすけの行いを日々実行させていただ  
きましょう。

そつぎょうせい みな みち おし まな にほんご くに ことば ひとり おお  
卒業生の皆さんには、お道の教えを、おちばで学んだ日本語で、またそれぞれの国の言葉で、一人でも多くの  
方がたつたつたこと、また困っている人がいれば少しでもその人の力になっていただけることを願っています。

〈ニックネーム／<sup>こくせき</sup>国籍／<sup>きょうかい</sup>教会／<sup>にゅうがく</sup>入学した年〉

2022年4月～2023年3月



**Kimura, Hikari**  
(<sup>ヒカリ</sup>ヒカリ／<sup>ブラジル</sup>ブラジル／<sup>かわらまち</sup>河原町／2019)

いっぱい楽しんでください！笑顔が大事です♡



**Ekami, Erica Adriana**  
(<sup>エリカ</sup>エリカ／<sup>ブラジル</sup>ブラジル／<sup>ちくし</sup>筑紫／2019)

おやふせを卒業してから2年になりました。  
みなさんと会えて本当にうれしいです！♡



**Hisao, Myles Shyota**  
(<sup>ヒサオ</sup>ヒサオ／<sup>ハワイ</sup>ハワイ／<sup>ほんじま</sup>本島／2011)

みなさん、とりあえず頑張っ！



**森分 達史**  
(<sup>たましま</sup>玉島／<sup>もとにほんごか</sup>元日本語科スタッフ)

久しぶりにTLIにお邪魔しました。懐かしい話がたくさん  
できて楽しかったです。また遊びにきます。



**Takemae, Claudio Hiroshi**  
(<sup>ヒロシ</sup>ヒロシ／<sup>ブラジル</sup>ブラジル／<sup>むや</sup>撫養／1999)

いつもお世話になっています。  
どうもありがとうございます。



**Shrestha, Tisa** (左) 2017  
**Shrestha, Juni** (右) 2015  
(<sup>ティサ</sup>ティサ・<sup>ジュニ</sup>ジュニ／<sup>ネパール</sup>ネパール／<sup>あずま</sup>東)

3年ぶりにおちばがえりしました。なつかしい思い出がたくさんあります。TLIに戻って色々お世話になったことを思い出させていただきました。ありがとうございました。  
茨城で引き続きがんばります！



**Mangattale, Makoto**  
(<sup>マコト</sup>マコト／<sup>フランス</sup>フランス／<sup>にしのみや</sup>西宮／2009)

家族が増えました。1歳の息子です。  
名前は“權人(かいと)”です。



**Da Silva Farias, Simone**  
(<sup>シモニ</sup>シモニ／<sup>ブラジル</sup>ブラジル／<sup>あさくら</sup>朝倉／2019)

いつもお世話になって本当にありがとうございました。  
おちばの生活がとても楽しかったので、みんなも時間を大切にして、おちばの生活を楽しんでください♡



**Senda, Adriana Tomomi**  
(<sup>トモミ</sup>トモミ／<sup>ブラジル</sup>ブラジル／<sup>むや</sup>撫養／2011)

6年ぶりのおちばがえりでとてもなつかしく、うれしい気持ちでいっぱいです。



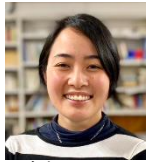
**Montes Cecilio, Marisol Liliana**  
(<sup>マリソル</sup>マリソル／<sup>メキシコ</sup>メキシコ／<sup>ほんぶ</sup>本部／2015)

先生たちのおかげで今は日本語ができます。  
本当にありがとう。みなさま、お元気でいてください。



**Senda, Ellen Mutsumi**  
(<sup>ムツミ</sup>ムツミ／<sup>ブラジル</sup>ブラジル／<sup>むや</sup>撫養／2016)

2年ぶりのおちばがえりめっちゃめっちゃうれしいです！♡



**Suzuki Mitsui, Yuu**  
(ユウ/メキシコ/佐野原/2014)

3年ぶりにおちばがえりさせていただいてとても嬉しくおもいます。



**李 素賢**  
(ソヒョン/韓国/八木/2017)

コロナで来られなくなってから、ずっと来たくて、3年ぶりにいよいよ来られました！！コロナがよくなって、またあいさつできたらいいと思います。



**張 維綱**  
(タカシ/台湾/櫻井/2014)

3年ぶり、もう3年ぶりやで！  
ありがたい気持ちでおちばに帰りました。  
先生に会えてよかったです。時間は一瞬だけど、  
出会いは一生です。また来ます(^)



**李 明材**  
(ミョンジェ/韓国/敷島/2019)

久々におちばへ来させていただいて、本当に有難いと思っております。コロナ禍でも皆元気に頑張っていたきたいと思っております。ファイティング！！



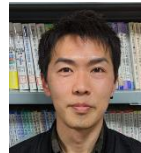
**Murithi, Oscar Mugendi**  
(オスカー/ケニア/牛込/2014)

8年ぶりのTLIと日本の滞在で、本当にありがたいです。  
おちばに参拝でき、昔の友達と会えてうれしいです。  
これからの留学を頑張っ、今後ともおちば、また日本で経験したことをケニアで活かしたいと思っております。



**Kanaras, Ambuawan**  
(ムック/タイ/城法/2018)

久しぶりにTLIに来ました。♡♡♡  
皆さんに会えてうれしいです。帰国したらいつTLIに来られるかわかりませんが、また予定がつかれましたら、また皆さんに会いに来ます(^▽^)



**保田 善英**  
(旭日/元日本語科スタッフ)

みなさんお元気ですか。  
久しぶりにTLIに来ました。  
また、みなさん、おちばでお会いしましょう。



**高馬 綾子**  
(芦津/元日本語科スタッフ)

みなさんお元気ですか。  
またおちばで会えるのを心待ちにしています！



**鈴木 (Ishii), Cristiane Yaeko**  
(ヤエコ/ブラジル/津/1994)

TLI一期生です。もう30年経って、いろんなことがありました。でも、日本語の検定のことを思い出して、また前向きになって頑張れます。ありがとうございます。



**崔 輔罔**  
(ボギョン/韓国/敷島/2016)

久しぶりにおちばがえりできてうれしいです！TLIで習った日本語のおかげで日本旅行も無理なくできてありがたいです。



**Iwasaki Okamoto, Naoto Luis**  
(ナオト/ベネズエラ/上之郷/2008)

TLIの皆さんお久しぶりです。  
またおちばで会いましょう。



♡♡♡ **ご結婚おめでとう** ♡♡♡



Iwasaki Okamoto, Hiromi Luisa  
(ヒロミ/ベネズエラ/上之郷/2016)  
2022年5月5日

おおう 大藤 やすえ (旧姓:岡田)  
(周東/元日本語科スタッフ)  
2022年5月5日



よしかわ 吉川 宏介  
(高安/現日本語科スタッフ)  
2022年3月18日



おおうちやすお しまがはら  
大内泰夫(島ヶ原)

定年退職してから、嘱託で2年程残っていましたが、この度、退職することになりました。天理大学別科日本語課程から勤め始めて36年になります。その間、パリ日仏文化協会に2年出向し、帰国後は別科に復職し、その後、1994年に天理教語学院が開校して移りました。天理教語学院も29回目の卒業式を終えて、もうそんな時間が過ぎたのかと思いました。思い出せば、本当にいろいろなことがあったと思います。2004年まで日本語科の授業、2005年から日本語教育センターとして、おやさとふせこみ科の授業、青年会・婦人会海外人材派遣の授業、支援プログラムの授業などを担当していましたが、一つ一つの話を話すと長くなるのでやめます。

皆さんとの思い出を大事にして、まだまだ長い人生だと思うので、がんばっていきたくと思っています。今は感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



やまもとしょうご なんあ  
山本正悟(南阿)

皆さん、お久しぶりです。元気ですか。私は今年の3月にTLIを卒業しました。2017年から今日までTLI、そしてニューヨークで日本語を教えました。

どの年もとても楽しく過ごすことができたのは、他でもない皆さんから元気なエネルギーをもらったからです。そして、TLIで日本語や天理教など共に学び合えたおかげで、私の心に自信が付き、忘れられない大切な思い出になりました。

今は九州の宮崎に帰って、仕事をしながら教会のお手伝いをしています。時々、天理に帰るかもしれませんが、また、みなさんと天理で会えるのを楽しみにしています。もし、旅行で九州か宮崎に来たら私の教会へ遊びに来てください！本当にありがとうございました。



たいにん 退任のあいさつ



やすだ 安田のぞみ(敷島)

皆さんこんにちは！お元気ですか。私は今子育てをしながら教会のお手伝いをして過ごしています。

TLIで過ごした5年間は私にとって宝物のような日々です。皆さんから本当にたくさんのことを教えてもらいました。そして、国に帰った皆さんとは今なかなか会えません。が、「みんな頑張っているのかなあ」と考えると、とても嬉しく、元気をもらえます。皆さんが健康で心明るく過ごせるように願っています。また会いましょう！



# にほんごか いちねん 日本語科の一年

## 4月28日 オリエンテーション

今年度も新型コロナウイルスの影響で入学式は中止になりました。そのような状況の中、日本語科へは10の国と地域から36名が入学しました。登校初日となるこの日はみんな緊張しながらも元気な姿を見せてくれました。



## 4月29日 全教一斉ひのきしんデー

本部神殿中庭での出発式の後、今年は境内地内西支所周辺の除草をさせていただきました。



## 5月1日 日本語授業開始

この日は教室で日本語の授業を受ける初日となります。これからどんなことを勉強するのだろう。日本語の勉強は難しいだろうか。期待と不安の中、授業が始まりました。

## 5月12日 修練授業開始

将来、それぞれの国の教会や拠点などで、おつとめがつめられるように、おてふり、鳴物をしっかり習いました。

## 5月17日 言語別教義授業開始

日本語による教義の理解を目指すには、まず母語でしっかり理解しておかなければなりません。そこで、学生はそれぞれの言語に分かれて、講師の先生の授業に熱心に耳を傾けました。

## 6月4日 言語別研修

少し日本の生活にも慣れたころ、勉強面や生活面などで不安に感じていることについて、同じことばを話す仲間や海外部のアドバイザーと自国の言語で素直な気持ちを話し合いました。



## 6月11日 親睦会

今年は海外部、語学院の建物を使用してウォークラリーが行われました。日本語科生同士だけではなく、普段あまり話したことがなかったおやさとふせこみ科の先輩たちやTLIのスタッフとも楽しく交流ができました。





がつ 10月12日~14日 中期研修

- 「学生間／学生とスタッフの親睦を図り、互いに相談できる関係を作る」
- 「信仰を見つめ直し、現段階からもう一步踏み出すきっかけ作り」
- 「卒業までの目標設定」

を目的に研修を行いました。グループ研修では話し合いを通して自らの日々の通り方を考える貴重な時間となりました。また、本部にお供えされるお米を収穫する稲刈りひのきしんもさせていただきました。3日目の校外学習はおおみわじんしゃ 大神神社を見学後、Farm雪岡(ぶどう園)へ行きました。大神神社について理解を深め、そして、おいしいぶどうも食べることができました。



がつ 8月5日 前期登校日

前期試験も終わり、いよいよ夏休みです。その前に、前期をふりかえり、また、改めて「ひのきしん」についても考え、教会や詰所での夏休みの過ごし方について考えました。その後、前期の間、毎日使わせていただいた教室などを感謝の心を込めてきれいに掃除しました。



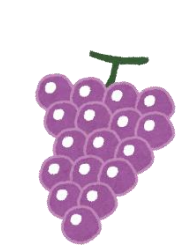


## 11月22日 日本語による教義授業開始

これまで母語で習った基本教理を、日本語で学び、さらに教理の理解を深めました。

## 12月8日 史跡見学

今年も親里周辺の教祖とゆかりのある史跡を歩かせていただきました。各所で、青年会婦人会海外人材派遣生やスタッフからの説明を熱心に聞き、何より教祖をより身近に感じることができました。ほかほかとした気持ちのいい陽気の中、みんなで楽しく歩かせていただきました。



## アンケート「中期研修について」

- 悲しいこともあったけど、楽しい話も聞けました。そして、友達の考えもわかりました。
- 入学から半年が過ぎて、人それぞれ違う問題があります。人間関係とか、授業とか。あまり話す機会がないので、こんな時間はいいと思うし、役に立つと思います。



がつはつか かいがい りょうもち  
12月20日 海外ふるさと寮お餅つき

この日は寮に住んでいる人はもちろん、詰所に住んでいる学生、日本語科のスタッフも一緒に寮で餅つきをしました。やわらかいお餅はとてもおいしかったです。



がついつか なのかほんぶ  
1月5日～7日 本部おせちひのきしん

3年ぶりに本部お節会が開催され、大勢の方がおちばに帰って来られました。寒い中帰参された方々に少しでも喜んでいただくこと、学生たちは笑顔で元気いっぱい給仕接待ひのきしんをさせていただきました。



がつ にち にほんごか かいがい りょうたいさい  
1月21日 日本語科・海外ふるさと寮大祭まなび

日本語科生として、一年間無事に通らせていただいたことへの感謝の気持ちを持って、スタッフ・学生一同、心を合わせて十二下りのおつとめをつとめさせていただき、その後、木村秀之海外部ラテンアメリカ課長の講話を聞かせていただきました。



がつ にち こうきけんしゅう  
1月23日 後期研修

稿本天理教教祖伝第十章「扉ひらいて」を紐解き、教祖のひながたを改めて学ぶとともに、春季大祭の意義を再確認しました。また、ようぼくとして、これからどのように通らせていただいたらいいのかを、率直な気持ちで話し合いました。



がくせいもくひょう わたし  
学生目標 「私は~~ようぼくになる!!」

わたし てんりきょう せつめい  
私は天理教の説明ができるようぼくになる!!

わたし ひと たす  
私は人を助けることができるようぼくになる!!

わたし おやさま  
私は教祖のひながたをたどるようぼくになる!!



# 2月10日 第18回スピーチ大会

この1年の日本語学習の集大成となるスピーチ大会当日を迎えました。原稿を何度も書き直し、懸命に練習を重ね、その成果を各々の思いを込めて発表しました。

# スピーチより

## スピーチのテーマ

- イルファン(インドネシア/本部) TLIの一年
- ルイス(インドネシア/本部) インドネシアとTLIの学校生活
- イーカイ(フィリピン/南) 生活の大切さ
- マーラー(カンボジア/加古) おさづけのパワー
- ラチャナー(カンボジア/加古) おぢばの生活
- ギョンリップ(韓国/敷島) いつも一緒にいよう
- ウンジン(韓国/八木) 感謝の大切さ
- ガヒョン(韓国/八木) 日本で気づいた人のあたたかさ
- テギョン(韓国/京城) TLIで学んだこと
- ユウセイ(台湾/山名) おぢば一つに
- シュウ(台湾/山名) 感謝の心
- ノーメン(台湾/山名) 何でもあきらめないで
- ペイパン(台湾/山名) おやがみさま 親神様が気づかせてくれたこと
- ティファニー(台湾/南紀) 感謝の種が芽生えた
- ワン(台湾/南紀) プロセス
- アオ(台湾/本愛) 人生は無限の可能性がある
- ティン(台湾/琵琶) 夢みたいな1年
- ブレット(アメリカ/名京) なつやす ふじさん 夏休みと富士山
- エイミー(アメリカ/名東) ミ エルマーナ
- テイラー(ハワイ/東中央) 一年間の経験
- ヨシ(ブラジル/郡山) ブラジル人の日本の生活
- モーゼ(ブラジル/兵神) 感謝すること
- ジュン(ブラジル/南海) 成長した私
- ミカ(ブラジル/南海) 物を大切にしましよう
- タクヤ(ブラジル/周東) ふしぎ そつぎょう 不思議な卒業
- ジュシカ(ブラジル/防府) おやさま わたし 教祖と私
- トシアキ(ブラジル/東肥) しんじん こうみ 信心して効を見せていただいたこと
- マリ(ブラジル/東肥) じぶん しんせつ 自分に親切する
- ユウキ(ブラジル/中背) みな かんしゃ つた 皆どうやって感謝を伝えますか
- ディエゴ(メキシコ/佐野原) わたし 私 はなぜ?
- ジュミ(メキシコ/泉) おぢばの生活
- ダニエル(コロンビア/兵神) にん ようき 36人、36の陽気ぐらし
- ガブリエル(コロンビア/島ヶ原) にほん 日本でわかるようになったこと
- マリア(コロンビア/繁藤) てんりきょう とお じぶん せいちよう 天理教を通しての自分の成長
- ウリエル(コロンビア/繁藤) みやび 雅
- ミルカ(パナマ/周東) ありがとう ありがたい



Irfan Boenardi

(イルファン/インドネシア/本部)

この1年間はすごく楽しかったです、TLIのおかげで色々な経験ができました。私は先生たちに本当に感謝しています。スタッフの皆さんもいつも私たちのお世話をしてくれます。ありがとうございます。そして、学生のみんな、友達になってくれてありがとうございます！本当に楽しい1年間でした。



Luis Stevanus Chowardy

(ルイス/インドネシア/本部)

私は新しい経験のために、TLIに行くことを決めました。TLIに来る前、私は「他の学生がみんな怖い人だったら、どうしよう」とか「宿題がたくさんあって全部難しかったら、どうしよう」とか、いろいろな心配がありました。それは昔経験したことのトラウマがあったからです。私の言うことがみんなに理解されないことが一番怖かったです。そして去年の5月TLIに入学しました。TLIに来て、私のいろいろな心配は、無駄だったことがわかりました。TLIでの生活は、今までの人生の中で、一番楽しい一年になりました。私にとって、本当に特別な一年でした。



Bantay, Veronica Angel Javier

(イーカイ/フィリピン/南)

人生の中でうれしいこともかなしいこともあります、どんなときでも感謝していきましょう。また、みんながまわりの人たちに優しくすれば陽気ぐらし世界へと近づきます。私は陽気ぐらしの世界へと進むように、これからもがんばりたいと思います。



## Sen Mala

(マーラー／カンボジア／加古)

わたしは、日本に来たとき、天理教について全然知りませんでした。9月になって、わたしの歯がとても痛くなりました。そのとき、友達がおさづけをしてくれたら、わたしの歯が痛くなくなりました。おさづけのパワーはすごい！と思いました。ようぼくになったら、おさづけができるようになって、みんなをたすけることができます。わたしは日本で学んだことを、カンボジアの人に教えたいです。世界中の人が天理教の教えを知ったら、みんながおたがいにたすけあえる世界になると思います。



## 黄 恩真

(ウンジン／韓国／八木)

ここでいい人々に会い、私ももっといい人になりたいと思います。特に教祖のひながたをいつも忘れないように努力しています。ようぼくになり、もし周りの人が病気になったり、けがをしたりしたらおさづけをしたいです。また、教祖についてももっと知りたいです。



## Thon Phanharachana

(ラチャナー／カンボジア／加古)

初めは、日本語も天理教もぜんぜんわかりませんでした。が、座りづとめは大会の人々が教えてくださいました。わからないことがあったときは、おやさとふせこみ科のダニーさんに聞いたり、おてふりはビデオを見ながら練習したりしました。そして、ひのきしんをすると、気持ちが元気になるようになりました。そうして、少しずつわかってきて、できるようになっていることがとてもうれしくて、あきらめないで続けたいと思いました。これからもがんばって、おやさまが教えてくださった天理教のいろいろな教えを学びたいです。



## 金 佳賢

(ガヒョン／韓国／八木)

いろいろな国から来た友達と話して、さまざまな文化や考え方を学びました。今まで当たり前にあつて、気付かなかった、「人のあたたかさ」に気付くことができました。国籍や年齢に関係なく、ひとりの人と人として、関わり合える経験ができて、とてもありがたかったです。



## 金 暉立

(ギョンリップ／韓国／敷島)

TLIでの生活はあと1か月しかありません。先生や友達と一緒にいられることに感謝して、時間を大切に使いたいです。卒業後、4月からおやさとふせこみ科に入学する予定です。おやさではおてふりや鳴物を完全にマスターしたいと思っています。一日一日感謝の気持ちで頑張って、今の自分より成人した自分になれるように頑張ります。みなさん、私が頑張っていないなかったり、悪いことをしたりしたら、叱ってください。お願いします。



## 金 泰旻

(テギョン／韓国／京城)

みんな同じだと思いましたが、初めてこんなに長い時間、文化も顔も違う外国人の友達と過ごしながら、「変だな」と思うことが多かったです。たとえば私は自分の国のスタイル通りにいい意味でした行動なのに、友達に変に思われたときもあり、反対に友達が自分のスタイルでした行動を私に変に思ったときもありました。それで最初は困ることもたくさんありましたが、時間が過ぎて、これはだれも変なわけではなく、ただ違うだけなのだということ、それがあたりまえのことなのだということを知り、それからは自分より友達のことを先に考えるようになりました。今はここにいるみんなが、いい人だということを私はよく知っています。





張 祐誠

(ユウセイ/台湾/山名)

TLIの一年間で信仰の種が根付いた私は用木になれたし、4月からはおやさとふせこみかにも入学できます。今、私は改めて、日本へ来る前の気持ちを思い出します。「日本語と天理教を深く学びたい、そのためにTLIに入学したい！」この気持ちをずっと持ち続けて、どんなことが起こっても、自分の芽が成長できるようにしっかりおちばに心をつなぐつもりです！



魏 珮涵

(パイハン/台湾/山名)

TLIに来ることはリスタートで新たな自分を神様に見せられる機会とも言えました。過去の私が難しいと思って逃げていたことがこの一年間で少しできるようになりました。「節から芽が出る」の過程は成長にとって欠かせないもので、TLIの一年間はまさに芽が出る証だと思いました。



許 宏吉

(シュウ/台湾/山名)

台湾人の友達、私を何も言わずに手伝ってくれました。何度も翻訳したり、通訳したりしてくれて、たくさんの親切をもらいました。そのお陰で私はTLIの生活を楽しく過ごせし、一人では難しくてもみんなの親切があれば、何でも楽しくできることがわかりました。みんなのお陰で感謝の気持ちを学ぶことができました。



劉 庭菡

(ティファニー/台湾/南紀)

私にとって同じ信仰を持っている皆さんがいるのは幸せなことでした。私を励ましてくれ、応援してくれ、私の傷ついた心を救ってくれました。おかげで、親神様が実はずっと私を守ってくださっていたことを思い出しました。TLIの皆さんに会って親神様のご守護に気づいて、一緒に成長できたのは、今年最高の事です。



高 晟維

(ノーマン/台湾/山名)

何でも諦めない精神は大切だと思います。これから、私は料理の才能を大切に、料理を通じて、皆様に喜びを届けたいと思います。それが陽気ぐらしになると思います。料理は私に神様が与えてくださったプレゼントです。このプレゼントを生かして、悲しい気持ちになっている人を励ましたり笑顔を作ったりあげたり、陽気ぐらしのために世界だすけに励みたいです。



萬 虹好

(ワン/台湾/南紀)

今、私は天理教を信じています。世界が良くなるために、においがけをしようと思っています。その時に、自分の立場からだけでなく、相手の立場からも考えて、天理教の内容を説明できるように勉強したいと思います。



陳 孝青

(アオ/台湾/本愛)

私のこれまでの人生は特別ではありませんが、いろいろな経験が、将来に役に立つことは間違いありません。TLIに入れたのも人生の一つの大きな経験です。それも、家族と教会の皆様のおかげです。卒業が近づいて、将来のことが心配ですが、今私ははっきり言います。この一年、人から助けていただいたように、私も人を助けられるようになりたいです。そのためにも、人生の可能性をこれからも広げ続けようと思っています！





張 維庭  
(ティン/台湾/琵琶)

2年遅れの留學生生活ですけど、親神様が最高の計画をしてくださったのだと今は心から思っています。みんなと一緒に過ごし、学んだことは一生忘れない私の宝物です。今までの人生でこんなに一日一日が大切だと思ったことはありません。しかし時間は止まってくれません。入学したばかりのように感じているのに、もうあと1ヶ月もしないうちに卒業とは信じられません。



Kojima, Brett Takeru  
(ブレット/アメリカ/名京)

夏休みの一番の目的は、富士山に登ることでした。山に登るのは、けっこう大変でした。わたしは長袖の服と半ズボンしか着ていませんでしたから、寒かったです。でも、元気に帰ることができました。わたしは本当にラッキーだと思おいます。



Morishita, Amy Ikuyo  
(エイミー/アメリカ/名東)

今までおさづけを何度もしたことがありましたが、こんなにはっきりと親神様のご守護を感じたのは初めてで、本当に感動して、涙が出ました。このような経験がなかったら、私は今察にいなかったかもしれません。ようぼくとして役に立つことがあるなら、察に残ろうと思ったのです。



Inouye, Taylor Michi  
(テイラー/ハワイ/東中央)

TLIに入って世界中の色々な人に出会って色々な文化を少し学ぶことができたので私は感謝しています。その人たちに会えて人生や天理教など他の見方を考えることが出来ました。そして、改めて「心の使い方が大切だ」と感じました。



Wakamoto, Luciano Yoshiharu  
(ヨシ/ブラジル/郡山)

来る前には友達を作る能力を持ってなかったし、照れ屋です。友達ができるかどうかわかりませんでした。しかし、まるで親神様に話しかけられたかのように、友達がいっぱいできました。ほんとに嬉しくて、ありがたいです。



Guimaraes da Silva, Moser Aytak  
(モーゼ/ブラジル/兵神)

違うことはたくさんありますが、私たちがTLIで目指すことはみんな同じです。それは日本語が上手になることと、天理教の勉強をしたいということです。これは親神様が私たちをここに呼んでくださった目的ですから、いろいろな方法で私たちが学ぶ時間や経験を与えてくださっています。それは本当に素晴らしいことだと思います。



Tanio, Jun  
(ジュン/ブラジル/南海)

いろんな人が私をたすけてくれました。いつも感謝しています。特に私の母は結婚して、国の文化や言葉もわからないブラジルに住んでいます。私は今、母と同じような状況だと思うと、母のすごさを感じました。この1年みなさんのおかげで自分の弱さを知り、たくさん自分と向き合ってきました。今は前の私とは違います。そして、もっと良い人間になりたいし、心をもっと強くしたいです。今度は私がみなさんをたすけることができる恩返しをしていきたいです。





## Ukei, Leticia Mika

(ミカ/ブラジル/南海)

子どもの頃から、いつも使っていた言葉があったので、それを座右の銘にしました。「ものを大切にしましょう。」です。私達に与えてもらっている天気や食べ物など、単純なことについて不平を言うのをやめ、すべてのものに感謝できるようにしようと思いました。

この一年間で色々な人と話し、交流する中で自分に教えが身についていくことに喜びを感じました。「物を大切にしましょう。」から教えを伝えてくれた両親に感謝しています。



## Matsusaki, Leonardo Takuya

(タクヤ/ブラジル/周東)

みんな一緒に卒業するのは当たり前のことじゃありません。本当に不思議なことだと思います。私は本気で友達の大切さを感じました。まだまだ天理教をしっかり勉強するために頑張ります。それで、助け合いがもっともつとできるようになりたいと思っています。



## Diniz da Silva, Jessica

(ジェシカ/ブラジル/防府)

私はおちばにすることに幸せを感じています。おちばが好きです。おちばの空は本当に特別だと思います。おちばにいてよかったことは、いろいろありますが、最初に思う浮かぶのは、詰所でいつも私を気にかけてくださる先生がいることです。そして、私はおちばで天理教を勉強することができます。私はこの人生でたくさん苦しんでいます。私が今日ここにいるのは神様がいてくださるからだ、と思います。私は天理教を信仰していることに喜びを感じています。私はひながたの道を歩きたいです。そして、人をたすけたいです。そのために、これからも教祖にお導きいただいて、成人を続けます。



## Osiro, Heitor Toshiaki

(トシアキ/ブラジル/東肥)

病気は親神様からの手引きと聞きますが、もしかしら不満を言うことが多かったかもしれません。だから何事にも感謝することが大切だと改めて思いました。そして、私がしてもらったように、これから、できるだけおさづけをしたり、親切にしたりして、他の人をたすけたいと思っています。



## Osiro, Juliana Mari

(マリ/ブラジル/東肥)

私は世界で1番おとなしい人で自分に厳しい人です。自分の事をただ厳しくするところを直さなければなりません。どうしたらいいんだろうと考えていたらある先生の言葉を思い出しました。「他の人を助けるためには、まず自分が元気でなければならぬ」と言われたのです。そして、自分が好きなことをしよう。何か頑張ったらご褒美をしようと思いました。そして、私は自分にやさしくすることを目標に頑張りたいです。



## Onishi, Lucas Yuuki

(ユウキ/ブラジル/中背)

将来周りの人を助けられる人間になりたいと思います。大きなことはできないかもしれませんが一言の言葉だけでも人を助ける力があります。そのためにも、この1年で学んだことを絶対忘れずに人に少しでも感謝を伝えていくことから始めるつもりです。最後に私は感謝の気持ちを今ここで皆に伝えたいです。みなさん、ほんとにありがとうございました！コロナで1年待ちましたが、TLIIに来られて私はほんとに幸せです！





## Garcia Ibarra, Diego Israel

(ディエゴ/メキシコ/佐野原)

私たちは何のためにここにいるのかを考えて、ありがたいご守護をいただいているのが当たり前だと思わないでしっかり感謝して生活しなければなりません。日々行動することで陽気ぐらしの世界ができてくと私は心から思っています。



## Vázquez Nakamura, Yumiko

(ジュミ/メキシコ/泉)

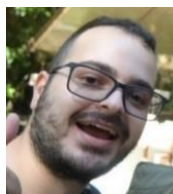
おつとめは世界中どこでもつとめることができます。しかし、おちばでおつとめをつとめるときは感情が異なっていて、心より平和を感じ、深く祈ることができると思っています。たとえ、自分にとって悪いと思うことが起きても、それは親神様の思召しであり、陽気ぐらし世界へと向かうためのお導きです。あなたが笑えば世界が笑います。



## Quintero Flórez, Daniel Esteban

(ダニエル/コロンビア/兵神)

日本で生活をして、日本とコロンビアを比べて、学ぶことがたくさんありました。日本とコロンビアでは違うことがたくさんありますが、実は、同じこともたくさんあります。それは物のこと、おこな、きも、くに、ぶんか、ちが、あいさつ、物事を行うときの気持ちです。国と文化が違ったら、挨拶の方法でも、いろいろありますが、その気持ち、また、その目的は同じだと思っています。私はTLIに入って、新しいようき、ほうほう、けいけん、おも、ことし、にほん、こ、か、陽気ぐらしの方法を経験したと思います。今年の日本語科には36人の学生がいますが、36人いれば、36の陽気ぐらしの形があります。陽気ぐらしの新しい文化、新しい生きかたを知って、今年おちばで出会った素晴らしい人々と、この喜びを共有できたことに、とても感謝しています。



## Arango Restrepo, Gabriel José

(ガブリエル/コロンビア/島ヶ原)

実は、この1年、おちばで過ごす中、いろいろな違いやわかり合えないことにぶつかって、たくさん考えさせられました。このことは「ふし」だと思っています。私は次々に難しいことにぶつかり、何がいいのか迷ってしまいました。そのとき、私は自分の考えを変えることにしました。すると、生活がよくなったのです。「ふしから芽が出た」ように感じました。そして、「ふし」があったから、自分が変わることができて、ありがたいと思うようになりました。私はこのことから多くを学びました。天理教の教えもはっきりわかるようになったと思います。私は難しいことも喜んで受ける心を持って、教祖の教えを学び続けたいと思います。



## Angulo Sossa, Maria de Los Angeles

(マリア/コロンビア/繁藤)

長い間、辛い日々が続き、心に痛みを抱えていました。しかし、ある日、親友がある日本人の教会にさそってくれました。ゲームオーバーだと思ったとき、神様は別の道を与えてくださいます。ここで天理教に出会えたことは、人生の贈り物だと思います。現状によって結末を決めてはいけません。今この瞬間もすべて親神様が与えて下さっていると、楽しみながら自分の望む人生をもとめて毎日を過ごしましょう。



## Uriel, Betancourt Gomez

(ウリエル/コロンビア/繁藤)

雅楽に興味を持っている人はそんなに多くないと思います。ですから、将来、自分の雅楽グループを作り、世界中を旅しながら演奏したいです。これをする事で多くの人々ががく、かんしん、も、雅楽に関心を持ってくれるだろうし、にをいがけにもなるだろうと思います。雅楽は私の人生にとって大切な一部です。これからもエレガントな音楽「雅楽」を楽しみたいです。



Mendez Oller, Milka Saray

(ミルカ/パナマ/周東)

実は、TLIに来る前にも、私は2回、日本へ来たことがあります。1回目のときは、別席を運んで用木になりました。2回目のときは、修養科に行きました。とても楽しかったですが、そのときは、日本の生活に慣れる前に、パナマへ帰らなければなりません。3回目、日本へ来て、この一年、おちばにいたることができたので、日本の文化がだいたいわかるようになりました。

私がTLIで勉強できるのは、君が代分教会の二宮先生のおかげです。日本語を勉強する機会、そして、日本の文化を知る機会を与えてくださった二宮さんに、とても感謝しています。TLIを卒業してからも、おちばでひのきしんを続けます。そして、パナマへ帰ったら、教会の子どもたちと一緒に、父を手伝いたいです。



2月18日 総合おつとめまなび

おやさとふせこみ科、日本語科のみなで、一年間の

感謝が親神様、教祖に届くように当日まで一生懸命練習

し、おつとめまなびではおつとめ衣を着て一手一つにつとめさせていただきました。



3月8日 第29回卒業式

1年間親里でお育ていただいた感謝を胸に、空も心も晴れやかに門出の日を迎えました。日本語科を代表してノーマンさん(台湾/山名)がお礼のことばを述べました。



## お礼のこぼ

世界ではコロナウイルスが蔓延し、人との距離は保たれ、移動が制限され、国境は見えない壁のように封鎖されています。留学は手の届かないところであって、時間が止ま



ったように2年待ちました。もう諦めなくなった時、親神様のてびきにより、私たちは世界中から、不思議とおちばへ帰りました。

コロナのせいで、入学式は行われませんでした。皆の顔には、不安、興奮、緊張、様々な気持ちが浮かんでいました。その夜は寮の庭に集まり、自己紹介や今年の希望を話しました。歌とダンスが好きな人、シャイな人、いつも「面倒くさい」を口にしてる人もいました。私たちはすぐに仲良くなりました。そして春の終わり、TLIの生活が始まりました。

寮での一日は「皆さんおはようございます」という放送から始まります。月曜日の朝はとでも忙しいです。特に冬は「あと5分寝かせてください〜」とよく思っていました。でも、朝礼に遅れないように、食堂に駆け込みます。それに学校参拜もあって、朝ご飯に間に合わないときもあります。だから、私は自分でサンドイッチを作ることにしました。学校へ持っていくと、「おいしそう」と言われました。でも、おいそう(…)ではありません！本当においしいんです！

学校生活では、私は最初元気いっぱい二組になりました。しかし、一週間後、一組になり、迎えてくれたのは、毎日、毎週のテスト、そして、速すぎる授業でした。しかし、そのおかげで日本語はぐんぐん上達しました。また、天理教の授業もあります。日本語で教義を勉強したり、一生懸命おてふりを練習したり、最初はできなかった鳴り物もできるようになりました。最後の総合まなびでは心一つに真剣におつとめができ、素晴らしかったです。

季節が変わると授業以外の行事が待っていました。学期ごとの研修、グループに分かれて信仰について深く話し合い、互いに学びました。また、七夕、節分なども体験し、ひのきしんや田植え、餅つき、スピーチ大会も行いました。私は生まれて初めて、日本の秋を見ました。ドラマのよう

な、いちよう並木の絶景を思い出すと今でも感動します。一日が終わると、詰所や寮へ帰ります。寮では十時になると「消灯の時間になりました。みなさんおやすみなさい。」と放送があり、誰かの誕生日なら、放送でお祝いしました。私たち学生も放送当番があつて、実際に日本語を使う良い機会になり、自信に繋がりました。

もちろん辛いこともありました。慣れない日本の生活、国から離れ日本語も話せない中で、不安や心配を誰にも話せない人、信仰に疑問があり、悩んでいた人もいました。しかし、いつも私たちを助けてくださる先生方、応援してくれる同級生がいました。そして何より親神様のご守護を感じ、辛いことも前向きになることができました。でなければ、今は皆さんの前で話すことができていなかったと思います。おちばは「人類のふるさと」です。その通り、皆兄弟のように故郷に帰ってきて、一緒に生活しました。ずっと忘れな

い思い出です。最高の一年が今日、終わることになります。これから、私たちはそれぞれの道を進んでいきます。でも、変わらないのは、親神様、教祖のおみちびきのおかげで、ようぼくなり、感謝の心を持っていること。どんな道でも、陽気ぐらしのため、学んだことを生かして助け合うこと。何事も諦めず、蛍のように輝いて、希望と幸せを届けます。うえた苗のように日々少しずつ成長し、世界中に花をさかせ、陽気ぐらしの実を結びたいと思います。

最後になりましたが、この一年間支えてくださった、いちつかい、かいがいぶ、きょうかい、つめしよ、せんせい、がた、りやう、どうきゆうせい、の、皆、いつも手伝ってくださった先生方へ心から感謝申し上げます。お礼の言葉とさせて頂きます。





ねんど おも ぎょうじ  
2022年度の主な行事

<p>がつ 4月</p> <p>28 全体及び日本語科オリエンテーション ぜんたいおよ にほんごか いち かいふいくけつていしき 一れつ会扶育決定式</p> <p>29 全教一斉ひのきしんデー参加 ぜんきょういつせい さんか</p> <p>30 クラス分けテスト わ</p> <p>がつ 5月</p> <p>2 前期授業開始 ぜんきじゅぎょうかいし</p> <p>12 修練(おてふり)授業開始 しゅれん じゅぎょうかいし</p> <p>17 言語別教義開始 げんごべつぎょうかいし</p> <p>26 月次祭参拝 つきなみさいさんばい</p> <p>がつ 6月</p> <p>4 言語別研修 げんごべつげんしゅ</p> <p>11 親睦会 しんぼくかい</p> <p>21 消防訓練 しょうぼうくんれん</p> <p>26 月次祭参拝(各自参拝) つきなみさいさんばい かくじさんばい</p> <p>がつ 7月</p> <p>26 月次祭参拝 つきなみさいさんばい</p> <p>がつ 8月</p> <p>1 前期試験(~3) ぜんきしけん</p> <p>5 前期終了、前期研修 ぜんきしゅりょう ぜんきけんしゅ</p> <p>6 夏期休業(~8/26) かききゅうぎょう</p> <p>26 月次祭参拝(各自参拝) つきなみさいさんばい かくじさんばい</p> <p>27 中期授業開始 ちゅうきじゅぎょうかいし</p> <p>がつ 9月</p> <p>17 天理高校交流会 てんりこうこうこうりゅうかい</p> <p>26 月次祭参拝 つきなみさいさんばい</p> <p>がつ 10月</p> <p>12 中期研修(~14) ちゅうきけんしゅ</p> <p>(大神神社、ぶどう狩り) おおみわじんじや が</p> <p>16 一れつ会創立記念式典(代表者出席) いち かいそうりつきねんしきてん だいひどうしゃしゅつせき</p> <p>26 秋季大祭参拝 しゅうきたいさいさんばい</p> <p>がつ 11月</p> <p>14 中期試験(~16) ちゅうきしけん</p> <p>16 中期終了 ちゅうきしゅりょう</p> <p>18 後期授業開始 こうきじゅぎょうかいし</p> <p>19 「ほこてんり」イベント参加 さんか</p> <p>22 日本語教義授業開始 にほんごぎょうぎじゅぎょうかいし</p> <p>25 直属担当者会 ちよくぞくたんとうしゃかい</p> <p>26 月次祭参拝 つきなみさいさんばい</p>	<p>がつ 12月</p> <p>4 日本語能力試験受験 にほんごのうりよくしけんじゅけん</p> <p>8 史跡見学 しせきけんがく</p> <p>16 大掃除 おおそうじ</p> <p>20 お餅つき(海外ふるさと寮) もち かいがい りょう とうききゅうぎょう</p> <p>21 冬期休業(~1/4)</p> <p>がつ 1月</p> <p>5 本部おせちひのきしん(~7) ほんぶ じゅぎょうさいかい</p> <p>10 授業再開 じゅぎょうさいかい</p> <p>14 実力試験(TOPJ) じつりよくしけん</p> <p>21 日本語科おつとめまなび・海外ふるさと寮大祭まなび にほんごか かいがい りょうたいさい こうわ きむらひでゆきかちょう (講話:木村秀之課長)</p> <p>23 後期研修 こうきけんしゅ</p> <p>26 春季大祭参拝 しゅんきたいさいさんばい</p> <p>28 専修科交流会 せんしゅうかこうりゅうかい</p> <p>がつ 2月</p> <p>10 スピーチ大会(講堂) たいかい こうどう</p> <p>14 校長訓話 こうちょうくんわ</p> <p>18 総合おつとめまなび そうごう (講話:内田吉男校長) こうわ うちだよおこうちょう</p> <p>21 一れつ会扶育生卒業お礼参拝 いち かいふいくせいそつぎょう れいさんばい</p> <p>24 後期試験(~28) こうきしけん</p> <p>26 月次祭参拝 つきなみさいさんばい</p> <p>28 後期終了 こうきしゅりょう</p> <p>がつ 3月</p> <p>7 卒業式予行練習、大掃除 そつぎょうしきよこうれんしゅ おおそうじ</p> <p>8 第29回卒業式 だい かいそつぎょうしき</p>
--	--



そつぎょう まえ  
卒業を前に



イルファン ブナルディ  
(イルファン/インドネシア/本部)

この1年間はすごく楽しかったです。そして、わたしはいいようぼくになりたいです。がんばります!!!



ルイス ステファヌス チョワルディ  
(ルイス/インドネシア/本部)

卒業したら、もっと日本語を勉強したい。



バンタイ ベロニカ エンジェル ハビエル  
(イーカイ/フィリピン/南)

日本でフィリピン人が一人きりの1年はさびしかったです、たくさんすばらしい人たちに会い、そのおかげでこの1年は私の人生の中でいちばん楽しい1年間になりました。TLIのおかげで日本語とか天理教のこととか、鳴り物などを学ぶことができました。だから、私は一生感謝しています。



セン マーラー  
(マーラー/カンボジア/加古)

1年間はとても早かったです。私は日本語科を卒業してから、大教会へ行きます。そのあと、おやさとふせこみ科に入りたいと思っています。将来は天理教を知らない人に教えたいです。そのために、これからもっと日本語と天理教の勉強を一生懸命頑張ります。



トン パニャラチャナー  
(ラチャナー/カンボジア/加古)

1年はあっという間に過ぎました。今年の4月におやさとふせこみ科に入る予定なので、少し心配しています。この1年で、TLIで学習できたことに感動しています。1年間で本当にありがとうございました。これからもよろしくおねがいします。



金 暉立  
(ギョンリップ/韓国/敷島)

2022年、TLIで今のみんなを知ることができました。ありがとうございました。とても楽しかったです。今年、おやさとふせこみ科に入ります。おやふせに入る人も他のところに行く人も頑張らしましょう。私たちはきょうだいです。この時間を作ってくださってありがとうございます。天理教大好きです。



黄 恩眞  
(ウンジン/韓国/八木)

人生で一番幸せで忘れられない1年でした。ありがとうございました。今年もよろしくお願ひします。



金 佳賢  
(ガヒョン/韓国/八木)

もっと勉強してJLPTに合格します。そして、25歳になるまえにヨーロッパ旅行に行きます。



金 泰旻  
(テギョン/韓国/京城)

TLIを卒業して私はおやさとふせこみ科に行きます。そこでいままで学んだことよりもっと詳しく天理教を学ぶ予定です。それでどこでも天理教の人として役に立つように努力します。



張 祐誠  
(ユウセイ/台湾/山名)

TLIの1年間で皆さんにお世話になりました。ありがとうございました。今年は本当に楽しかったです。これから皆頑張らしましょう!



許 宏吉  
(シュウ/台湾/山名)

この1年間でみなさんと一緒にいろいろなことをするのはとても楽しかったです。

いいことでも悪いことでもいい経験だと思ひます。これから、どこにいても私たち一緒にもう一度頑張らう。



高 晟維  
(ノーマン/台湾/山名)

皆様いつもお世話になりました。心から感謝します。卒業した後、それぞれの道を歩んでいきます。でも、この1年の思い出を永遠に忘れません。どこにいても、学んだことを活かして助け合うことをしようとすると、自分だけでなく、世界中の人々に希望と幸せを届けることができます。自分を信じて、何ごとも諦めないでください!



魏 珮涵

(パイハン／台湾／山名)

卒業してからみんなはそれぞれの場所で頑張っていると  
います。この1年間で経験したことはきっと力になるでしょう。  
卒業しても1年間のことを忘れないでね。また会えるのを楽  
みにしています！



劉 庭菡

(ティファニー／台湾／南紀)

これからの1年間も頑張ります。おやさとふせこみ科の  
生活に期待しています。また天理で会いましょう。



萬 虹野

(ワン／台湾／南紀)

今までおちばで沢山のの人たちと知り合っ、皆はとても親切  
で、暖かく迎えてくださり、本当に感謝しています。TLIのお  
かげで、様々な経験をしました。さらに、色々な考え方や  
価値観などを持つことができるようになりました。これからもお  
互いに理解し合い、交流を深めていきましょう！



陳 孝育

(アオ／台湾／本愛)

この1年ずいぶん楽しかったです。機会があればおちばに帰  
り、みんなにもう一度会いたいです。



張 維庭

(ティン／台湾／琵琶)

1年という時間は長いと言えば長いが短いと言えば短い。  
入学したばかりのように感じているのに、もうすぐ卒業とは信  
じられません。1年間のうちに、みんなと一緒にいろんなこと  
があつて、泣いたことも、笑ったこともありました。でも、それは  
成長するための過程だと思ひます。この1年一緒に過ごした  
みんな本当にありがとうございました。



コジマ ブレット タケル

(ブレット／アメリカ／名京)

国へ帰ることも嬉しいです。国へ帰ったら大学へ行きます。



モリシタ エイミー イクヨ

(エイミー／アメリカ／名東)

2組の同級生には本当に感謝しています。いつも私の質問  
を聞いてくれてありがとう。  
皆さん、あなたの将来をがんばってね。



イノウエ テイラー ミチ

(テイラー／ハワイ／東中央)

この1年間でいろいろなことがあつた。いいことや悪いことも。  
とても楽しかった。みんながいなくなるのはさびしいけど、い  
つかまた会おう。



ワカモト ルシアーノ ヨシハル

(ヨシ／ブラジル／郡山)

私は今年専修科に入るつもりですから、まだ天理にいます。  
ですから、今年できた友達と遊びたいです。そして、国へ帰  
っても、もう一回おちばで会えば、いっぱい話したいです。



ギマランエス ダシルバ モーゼル アイタック

(モーゼ／ブラジル／兵神)

私はTLIの1年間の経験がすばらしいと感じました。これか  
らおやさとふせこみ科に入るので、天理教の勉強が日本語  
でできます。深くいろいろ習いたいです。いろいろな人の  
おかげでその経験ができるので、心から感謝しています。



タニオ ジュン

(ジュン／ブラジル／南海)

この1年でみんなに出会ったこと、楽しかったこと、いろいろな  
経験をしました。そして、いい思い出を作ったのでこれを忘  
れません。そして、皆のことを一生忘れません。ですから、  
皆も私のことを忘れないでください。今年、私は専修科に  
入るので、みんなと別れるけど、きっとまた会えると思ひます  
よ。皆さんも国へ帰る人とか、おやさとふせこみ科とか頑張つ  
てくださいね。





ウケイ レチシア ミカ  
(ミカ/ブラジル/南海)

日本語科の友達とできて、よかったです。私達は皆、異なる習慣を持っていますが、仲良くすることができました。親里で過ごした楽しい時間を忘れません。



マツサキ レオナルド タクヤ  
(タクヤ/ブラジル/周東)

この1年間とてもよかった。みんなこれからTLIで学んだ事を実際にやりましょう。それに、少しずつ陽気ぐらしができるように頑張りますよ。(^^)



デニス ダ シルバ ジェシカ  
(ジェシカ/ブラジル/防府)

将来の希望はもっと天理教の事をしたいです。人を助けたいです。今からがんばります。みなさんもがんばってね♡



オオシロ エイトール トシアキ  
(トシアキ/ブラジル/東肥)

この1年間は、自分自身とても大きな成長を遂げることができ、全てを活かすことができたとおもいます。うれしい出来事も悲しい出来事もありますが、全てが学びのプロセスでした。先生たちスタッフの皆さん、友人たちもこの旅に参加してくれて本当にありがとうございました。



オオシロ ジュリアーナ マリ  
(マリ/ブラジル/東肥)

日本語と天理教の学習を手伝ってくれた関係者の方々本当に感謝しています。ここまで来たことに誇りを持ってください。どこまで行けるかを信じて、旅を楽しむことを忘れないでください。



オオニシ ルカス ユウキ  
(ユウキ/ブラジル/中背)

去年から今まで、本当にたくさんのことを学びました！楽しかったです。おちばは特別な場所です。将来の希望を持って、皆と一緒に陽気ぐらしの世界のために頑張りますよ。希望とやさしさがある世界を作り、まわりの人と自分たちにもやさしさを伝えましょう。



ガルシア イバラ ディエゴ イスラエル  
(ディエゴ/メキシコ/佐野原)

この1年間はとても楽しい経験でした。そして、毎日先生方にはお世話になりました。ありがたいです。これからもがんばりましょう。



バスケス ナカムラ ユミコ  
(ジュミ/メキシコ/泉)

日本に来て、私を支えてくれたTLIとすべての先生方に感謝します。辛い時もありました。TLIに来た時、私の日本語はとても下手でしたが、先生方の日々の努力のおかげで、少しずつ上達しました。今年、私は母国に戻り、ちばでの生活で学んだことを私の国の若者たちに伝えたいと思っています！！



キンテーロ フローレス ダニエル エステバン  
(ダニエル/コロンビア/兵神)

先生たち、今年本当にありがとうございました。いっぱいいろんなことを習いました。TLIに来たときは、始めはとても大変でした。しかし、友だちと先生がたくさんサポートしてくださいました。だから、だんだん日本語も話せるようになりました。来月から少年会に入ります。一生懸命がんばりましょう。心からありがとうございます。





アランゴ レストレポ ガブリエル ホセ  
(ガブリエル/コロンビア/島ヶ原)

みなさんと1年間を過ごしました。ありがとうございました。  
たのしかった時間を忘れないように。



アングロ ソーサ マリア デ ロス アンゲレス  
(マリア/コロンビア/繁藤)

すべてのサポートに感謝します。美しい経験に感謝します。  
日本語をもっと上達させたいと思っています。



ベタンコルト ゴメス ウリエル  
(ウリエル/コロンビア/繁藤)

「きつと成功してみせる」と決心することが何よりも重要で  
す。進み続けていれば遅くとも関係ない。



ねんど にほんごかせい しんろ  
2022年度 日本語科生の進路

おやさとふせこみ科	19名
専修科	5名
少年会	3名
大教会	2名
専門学校	1名
帰国	6名
計	36名

ねん がつ にちげんざい  
2023年6月1日現在



メンデス オジュール ミルカ サライ  
(ミルカ/パナマ/周東)

わたしはTLIで1年間日本語と天理教の勉強をしました。わたしは多くのすばらしい経験をしました。わたしを助けてくれ、教えてくれてありがとう。TLIを卒業したら、日本語を上達させ、天理教についてもっと学び続けるつもりです。わたしがパナマに戻ったら、天理教について人々に話をします。本当にありがとうございました。

じゅぎょうたんどう かいがいぶいん かたがた けいしやうやく  
授業担当の海外部員の方々(敬称略)

げんごべつぎょうぎ  
◎言語別教義

英語:	岡橋 善教
北京語:	井手 勇
韓国語:	渡邊 健二
ポルトガル語:	高坂 敏光
スペイン語:	飯田 秀喜
インドネシア語:	フレディー・ヒロアキ・ナカニシ・スナリヨ
フィリピン語:	濱田 誠
日本語/英語:	土井 典彦

ぎょうぎ にほんご  
◎教義(日本語)

横山 徳郎、濱本 隼士、深谷 明直

しゅうれん (おてふり)

東井 成則、野口 知也、武輪 浩次郎、村上 修徳  
荻野 祥吾

しゅうれん なりもの  
◎修練(鳴物)

可児 和之、幸田 正則、洪 善明  
菅井 遥子、中山 みち栄

げんごべつげんしゅう  
◎言語別研修

英語(東南アジア):	濱田 誠
インドネシア語:	フレディー・ヒロアキ・ナカニシ・スナリヨ、 デ・ボト・アディマス・パルクナ・マイトレア
韓国語:	濱本 隼士
中国語:	玉村 慶道
英語:	野口 知也、橋本 旬乃
ポルトガル語:	深谷 明直、香山 理栄

かんじ  
◎漢字

松永 好徳、中山 みち栄、河本 真帆、丹野 綾梨

氏名	通称	国・地域	直属
Aguilar, Ivy Lorraine Salvador	アイビー	フィリピン	中紀
De Blas, Mae Anne Kay Bunag	メイ	フィリピン	中紀
Sathita, Baiphongwongse	ムック	タイ	西
Souphaphone, Chaleunsouk	ルックナム	ラオス	名古屋
黄 叡真	イエジン	韓国	八木
李 健禧	ゴンヒ	韓国	八木
李 承訓	スンブン	韓国	八木
孫 暢皓	チャンホ	韓国	八木
袁 嘉怡	ジョイス	台湾	櫻井
Spencer, Zephyr Natalie	ゼフ	アメリカ	本島
Takeuchi, Travis Tetsuro	トラビス	アメリカ	高岡

氏名	通称	国・地域	直属
Tanio, Lena Yuka	ユカ	ブラジル	南海
Namiki, Mariana Hiroe	ヒロエ	ブラジル	水口
Moniva Kajiyama, Leandro yuji	ユウジ	ブラジル	熊本
Sato, Higor Hiroyuki	ヒロユキ	ブラジル	那美岐
Nakahara, Ayaka	アヤカ	ブラジル	西海
Suzuki, Motoko Mitsui	モツティー	メキシコ	佐野原
Rios Jiménez, América Montserrat	アメ	メキシコ	名古屋
Maranguello, Demian Dario	デミアン	アルゼンチン	河原町
Flaco Suiira, Militza Lizbeth	ミリ	パナマ	周東
Shirasaki, Liina	リーナ	エストニア	御津

こうちやう うちだよしお きやうとう うえむらたけお ねんど  
**校長 内田吉男 教頭 上村雄郎(2023年度)**

じむちやう よこやまとくろろ  
**事務長 横山徳郎**

にほんごか ねんど  
**日本語科スタッフ(2022年度)**

すずきしげのり さいとうひさよ よこやまた え こ  
**鈴木茂則、齋藤寿代、横山多恵子、**  
 あべよしみち かみむられいこ やまもとしょうご  
**阿部善道、上村玲子、山本正悟、**  
 こばやし ま き よしかわこうすけ おおぼあ す か  
**小林真喜、吉川宏介、大馬明日香**

にほんごきょういく ねんど  
**日本語教育センター(2022年度)**

おおうちやすお さいとうひさよ  
**大内泰夫、齋藤寿代**

たいぶ  
**退部のスタッフ**

おおうちやすお やまもとしょうご ねん がつ  
**大内泰夫、山本正悟(2023年3月)**  
 やすだ ねん がつ  
**安田のぞみ(2022年8月)**

ねんど しんにん  
**2023年度、新任のスタッフ**

まつかわたかひろ  
**松川高洋テオ**

かいがいしゅつこう  
**海外出向のスタッフ[ハワイ]**

やまぐちいくえ  
**山口育恵**



ふほう  
**訃報**

せいぜん いとく しの つし あいとう い ひょう  
 ご生前のご遺徳を偲び、謹んで哀悼の意を表します。



ねん がつ にち  
**2023年6月15日**

**April Kim VELASCO さん**

ねんど おかやま つうしょう  
**(2008年度/フィリピン/岡山/通称キムさん)**



てんりきょうごがくいん

# 天理教語学院

てんりきょうごがくいん

天理教語学院 (TLI)

Facebook



たいしょう  
対象

- ・ TLI 卒業生 ・ 在校生
- ・ TLI スタッフ、海外部スタッフ、人材派遣生
- ・ 天理大学別科卒業生
- ・ 卒業生 ・ 在校生の家族や直属の関係者

# SNS があります！

てんりきょうごがくいんにほんごか  
天理教語学院日本語科

Instagram



たいしょう  
対象

- ・ TLI 日本語科卒業生 ・ 在校生
- ・ TLI スタッフ、海外部スタッフ、人材派遣生
- ・ 卒業生 ・ 在校生の家族や直属の関係者

## お知らせ

PDF版「ふるさと」を第三者へ転送しないよう、ご協力お願い致します。

天理教語学院は2020年4月1日から、おやさとやかた東右第4棟に移転しました。

〒632-0014 天理市布留町200番地1 天理教語学院 日本語科

Tel:0743-62-5615

Fax:0743-62-5625

E-mail:[tlijps@tenrikyo.or.jp](mailto:tlijps@tenrikyo.or.jp)